議員活動報告

2022.7.10 発行

回談





後援会事務所(自宅)

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地 TEL/FAX 0573-43-3835

HP http://ccm.enat.jp E-mail norifumi@ccm.enat.jp

日々の活動は、フェイスブックをご覧下さい!



新年度が始まり、新型コロナウイルスの感染者の状況も横ばいの中で、ゴールデンウイーク期間中の市内のイベントも感染症対策を行いながら実施され、各所で多くの人出が見られ少しずつ賑いがもどりつつあることを実感しました。

まだまだ油断は許されず、今回の補正予算においても4回目のワクチン接種の推進費用が計上されたところでありますし、アフターコロナ対策費用も計上されているところであり、そろそろ本格的な対策に本腰を入れる時期に差し掛かっているとも感じています。

第2回議会定例会の内容

5月23日	第 12 回議会全員協議会	6月議会上程議案の説明がありました。				
30 日	議会本会議(議案上程、一部採決)、 総務文教及び市民福祉委員会	執行部から3件の専決処分の承認と15件の議案が上程され、直ちに専決処分の承認と6件の議案が委員会付託されたのち議決され、残り9件がそれぞれの委員会に付託されました。				
6月 9日	総務文教委員会	5件が承認されました。(所管部分承認1件)				
	市民福祉委員会	3件が承認されました。(所管部分承認1件)				
10 目	経済建設委員会	3件が承認されました。(所管部分承認1件)				
	第 13 回議会全員協議会	追加上程議案の説明がありました。				
23 目	一般質問	山内敏敬、町野道明、秋山佳寛、猿渡南江、 服部紀史 、伊藤勝彦の6名が登壇				
24 日	一般質問	平林多津子、堀光明、安藤直実の3名が登壇				
	議会本会議 (議案上程) 、総務文教及び経済 建設委員会	一般質問終了後に、補正予算1件の追加上程があり、その後直ちに総務文教及び経済建設委員会が 開催され、それぞれ関係所管部分の承認がされました。				
30 日	議会本会議(採決)	常任委員会に付託されていた 10 件が委員長報告のもと、一件ごとに審議され、本会議において全 て可決されました。				

議決内容(主なもの)

条例の一部改正(11件)

主な内容は、昨年の人事院勧告に伴い、一般職員や特別職の期末 手当支給率を年間支給率 4.40 月分から 4.25 月分に引き下げる改 正。国民健康保険や介護保険においてコロナの影響により収入が減 少した被保険者の減免の拡大。地方税法の改正に伴う市民税や固定 資産税の改正。明智町吉良見の矢伏住宅で1棟2戸の市営住宅の廃 止による市営住宅条例の一部改正。消防団員等公務災害補償等責任 共済等に関する法律の一部改正により、消防団員等が公務災害補償 を受ける権利を担保することができる特例規定が削除されたこと に伴う消防団員等公務災害補償条例の一部改正などです。

その他の議案(2件)

消防ポンプ自動車購入(財産取得)に伴う議会の議決及び長 島町内における1路線の市道認定

補正予算(3件)

令和4年度一般会計補正予算(第1号)

補正額は、5,383万4千円で、主な内容は、18歳以下の児童を養育するひとり親世帯や住民税非課税世帯の子育て世帯等に対し、児童一人当たり一律5万円の特別給付を行うものなど。

令和4年度一般会計補正予算(第2号)

補正額は、4億3,103万8千円で、主な内容は、恵那駅西駐車場の大規模改修工事1億5,622万2千円を、新型コロナワクチンの4回目接種を推進するため9,430万円を、コロナ対策として事業者等への協力金として4,676万5千円を計上するものなど。

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

補正額は、1 億 4,509 万円で、主な内容は、物価高騰対策として 給食食材費高騰分を公費負担とするため 5,225 万 5 千円を、プレミ アム商品券の規模を拡大するため 1,931 万円 8 千円を、SDG s を 推進するため 3,607 万 8 千円を計上するものなど。

※いずれの議案も賛成しました。詳細は、後日議会事務局から発行される「議会だより」をご覧下さい。

その他の議員活動(主なもの)

4月7日	市民総ぐるみ街頭指導	5月12日	岩村町交流協会総会	6月4日	瑞浪恵那道路定期総会
8 日	小中学校入学式	16 日	第1回旧岩村振興事務所庁舎活用検討委員会		自民党恵那支部役員会
15 日	根の上高原グランピング場竣工式	17~19 日	新政会行政視察(山陽方面)	10 日	第2回民生委員推薦準備会
19 日	地域自治区運営協議会役員会	20 日	恵那市土地開発公社理事会	13 日	二宮尊徳記念館等視察(小田原市)
22 日	第 11 回議会全員協議会、議会だより編集会議		議会だより編集会議	15 日	議会だより編集会議
25, 26 日	新政会研修(山梨、東京方面)		観光協会岩村支部役員会	20 日	恵那市観光協会定時総会
27 日	「中学生と語る会」の開催協力依頼	21 日	自民党岐阜県連大会(岐阜市)		自民党恵那支部役員会
5月6日	旧振興事務所の活用に関する打ち合わせ	25 日	第2回旧岩村振興事務所庁舎活用検討委員会	21 日	市民福祉委員会管内視察
12 日	議会だより編集会議	30 日	第1回民生委員推薦準備会	30 日	恵那市環境対策協議会通常総会

旧岩村振興事務所の活用検討状況

新年度に入り、地域の方やNPO一斎塾を中心とした検討委員会が新たに組織され、2回ほどの会議と小田原市へ視察に出向きました。まずはできるだけ多くの施設を視察し、どんな施設がベストなのかという検討から始めたいとのことですが、なるべく早く皆さんが納得いただけるような施設イメージを検討委員会で固めたいと思います。また関連して、一般質問でも先人顕彰施設の有用性などについて市役所の考えを伺いましたので、裏面もご覧ください。



二宮尊徳記念館(小田原市)



報徳博物館(公益財団)

一般質問(概要)

一般質問とは、議員が市の仕事全般について、現状やこれからの考えについての質問や政策提言を行うことができるもので、定例会だけで行われています。今回の一般質問は、「地域の特色をいかしたまちづくりの推進を図る」という私の掲げるテーマから、「歴史文化を活用した特色ある地域づくり」を取り上げ、一般質問を行いました。以下に主な質問と、執行部からの答弁を要約により紹介します。

全国山城サミット恵那大会について

(質問の背景)

本年10月に開催が予定されているサミットの内容や目的を明らかにし、市民の協力や理解を得ながら市民参加を促すため。

^間 サミットの大会概要やコンセプトは?

第29回全国山城サミット恵那大会では、「未来につなぐ 山城と戦国乱世に生きた先人たちの誇り」をテーマに、10月22日(土)、23日(日)の2日間にわたり開催する。今回の山城サミットでは、恵那市内の山城の魅力を発信できる絶好のチャンスであることから、背景にある歴史や文化を解りやすく紹介することで、お城ファンだけでなく、若者からお年寄りまで幅広い層の集客に努めたい。

地域の協力体制や連携体制の状況は?

山城サミットの開催を通じて、観光交流人口の拡大を図り、市としての一体感を醸成し、地域の活性化に資する事を目的として掲げており、この目的達成のためには、市民の皆様方の協力が不可欠であり、各地域の振興事務所で構成する連携会議を定期的に開催し、情報の共有を図っていく予定です。実行委員会の運営委員会には、岩村や明智だけなく、恵那市観光協会の全ての支部にメンバーに入っていただいており、今後、恵那市内を周遊するイベントや土産物の販売を実施する際には、実行部隊としてご協力をお願いすることになる。

市民が参加できるプログラムは?

サミットの初日、恵那文化センターで滋賀県立大学名誉教授の中 井均先生の講演会、城郭ライターの萩原さちこさんやラジオDJ のクリス・グレンさんのパネルディスカッションを予定している。 二日目は、岩村町と明智町において、全国山城サミット連絡協議 会に加盟する市町村の山城PRブースを設けるほか、落語家の春 風亭昇太氏の特別企画も調整中です。

問 一過性のイベントにしない工夫は?

今回の山城サミットでは、ハード整備の他、ボランティアガイドの育成にも取り組んでいくことから、サミット終了後も市民出前講座など学習の場を提供し、山城の文化的歴史的な価値を後世に引き継いでいきたい。また、2027年には、リニア中央新幹線の開業を控えていることから、今回の山城サミット開催を契機に、市内の山城を全国にPRすると共に、改めて恵那にしかない歴史・文化・自然を発掘し、観光資源として磨き上げ、交流人口の一層の拡大を図るべく、リニア開業に合わせて準備態勢を整えていきたい。

嚶鳴フォーラムについて

(質問の背景)

山城サミット同様に、フォーラムの内容や目的を明らかにし、市民の協力や理解を得ながら市民参加を促すため。

フォーラムの具体的なテーマや内容は?

嚶鳴フォーラムは、ふるさとの先人を通して、まちづくり、人 づくり、心そだてを目指す自治体が協力し合い、歴史を活かし たふるさとづくりを情報として、全国に発信していくことを目 的に開催している。現在13の自治体が、歴史と文化を活かし た活動内容を、全国に情報発信するため、順次フォーラムを開 催しており、恵那市では前回、平成21年度に開催し、今年度 で2回目の開催となる。今回は、佐藤一斎先生の生誕 250 年 記念として開催し、嚶鳴フォーラムに向けて昨年度から嚶鳴フ ォーラム実行委員会の設立やプレイベントを開催し、全市的な 取り組みとしている。 嚶鳴フォーラム in 恵那 2022 は、11 月18日(金)、19日(土)の2日間にわたり開催し、初日 は、加盟自治体の先人顕彰団体向けの市内視察と交流会を計画 し、2日目には、恵那文化センターにおいて市町長会議、教育 長会議を行い、恵那市の10年の歩みとこれからの取り組みを 基調報告し、『「三学の教え」とまちづくりをテーマに、次代 を担う子どもたちのために、今、考えなければならないこと』 を議論する。また、市民参加をいただき、小中学生の発表を行 って、全国に恵那市の取り組み、佐藤一斎先生の三学の教えを 全国に発信していきたい。

フォーラムを契機とした市民三学運動の活性化策は?

市民三学運動の活性化策として嚶鳴フォーラムを全市的な取り組みとして実施し、フォーラムを契機に恵那市三学のまち推進計画の推進を図っていきたい。先人学習講座を企画するなど関係する各種事業を実施し、嚶鳴フォーラムを契機として、より一層、市民三学運動を推進していきます。

5 佐藤一斎先生の生誕 250 周年の関連イベントは?

関連事業やプレイベントは、昨年度から開催し昨年7月にプレイベントとして開催した嚶鳴フォーラム in 恵那 2022 プレイベント〜21 世紀を生きる君たちに向けて〜では、株式会社ホリプロ代表取締役専務である鈴木基之氏を講師に招き、ホリプロ鈴木基之氏が語る『芸能エンターテインメント業界を生き抜く心の糧〜佐藤一斎の教えと志〜』をテーマにした講演会を開催した。今年度実施する関連事業は、7月2日に先人学習講座「地域の誇り恵那の先人30人」からの学びと題した先人学習講座を開催する。先人学習として、岩村コミセンでは、佐藤一斎生誕250年記念行事「いわむら散策と碑文めぐり」や顕彰団体が主催するものとして、いわむら一斎塾が、特別公開講座(全4回)を開催する。

先人の人物観光の仕組みづくりの検討状況は?

先人顕彰によるまちづくりを継続して行っていくためには、嚶鳴フォーラムの成果を次に繋げることが必要であり、市民三学運動を推進するために先人顕彰施設は有用で人物観光にも寄与する施設となると考える。岩村地域自治区からは、令和2年8月に旧岩村振興事務所の活用方法の提言を受けており、その内容は、「生涯学習及び恵那市が誇る先人顕彰の拠点施設での活用」、「歴史・文化を活かした拠点施設での活用」であることからも、佐藤一斎先生の教えを広めるためには、地元の協力と顕彰団体の活動、地域での盛り上がりが不可欠と考えている。郷土を代表する先人に誇りをもって学び、自分の心を鍛え、養い、多くの人に佐藤一斎先生の教えを広めていくために、検討委員とともに嚶鳴協議会加盟自治体にある顕彰施設や先人の教えを学ぶ施設を視察し、恵那市にあった顕彰施設を検討していく。

議会を終えて

本議会は、コロナの影響もまだ心配される中ではありましたが、ようやく制限はあったものの議場での傍聴が可能となりました。私が議員となって初めてのことで、地元から多くの方が傍聴に訪れてくださり、いつもより緊張した中で張り切って行うことができました。一般質問で取り上げました内容につきましては、何れも岩村に深く関わりがある全国的なイベントで、コロナの収束も見え始めた中ではありますが影響を受けずに盛大に実施できることを祈るばかりです。

また、まもなく正式に公表されますが、私が委員長を務める広報広聴特別委員会では、「中学生と恵那市の未来を語る会」を7月下旬に計画しており、ケーブルテレビやインターネットにてライブ配信も行う予定ですので、是非ご覧いただきたいと思います。

